

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)SOSiLA海老名新築工事	階数	地上4F
建設地	海老名市中新田5丁目海老名運動公園周辺地区土地区画整理事業仮換地7街区①-1画地ほか3画地	構造	RC造
用途地域	工業地域、防火地域	平均居住人員	568人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年2月 予定	評価の実施日	2018年10月31日
敷地面積	33,817㎡	作成者	浅井謙建築研究所(株)
建築面積	20,898㎡	確認日	2018年10月31日
延床面積	77,231㎡	確認者	浅井謙建築研究所(株)



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.7 ★★★★★★☆☆☆☆</p> <p>環境品質 G (0-100) vs 環境負荷 L (0-100)</p>	<p>標準計算 (kg-CO₂/年・m²)</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。</p>	<p>Q1 室内環境 (スコア: 2.0)</p> <p>Q2 サービス性能 (スコア: 3.3)</p> <p>Q3 室外環境 (敷地内) (スコア: 2.8)</p> <p>LR1 エネルギー (スコア: 4.2)</p> <p>LR2 資源・マテリアル (スコア: 3.4)</p> <p>LR3 敷地外環境 (スコア: 3.5)</p>

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Q のスコア = 3.0</p>		
<p>Q1 室内環境 (スコア: 0.0)</p>	<p>Q2 サービス性能 (スコア: 3.3)</p>	<p>Q3 室外環境 (敷地内) (スコア: 2.8)</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.8</p>		
<p>LR1 エネルギー (スコア: 4.2)</p>	<p>LR2 資源・マテリアル (スコア: 3.4)</p>	<p>LR3 敷地外環境 (スコア: 3.5)</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合 県道46号(相模原~茅ヶ崎)に近接した工業地域に物流倉庫を計画した。</p>	その他	
<p>Q1 室内環境</p>	<p>Q2 サービス性能 ゆとりある設計積載荷重・階高・大きな空間の形状・自由さにより、将来の用途変更において支障のないフレキシビリティを確保している。</p>	<p>Q3 室外環境 (敷地内)</p>
<p>LR1 エネルギー BPI_m=0.79、BEI_m=0.46、LED照明設備を導入。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル 節水コマ・節水型機器を使用している。</p>	<p>LR3 敷地外環境 駐輪(及びバイク)場、駐車場及び管理用の駐車施設を確保し、駐車場導入路に待機場も確保している。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される